**令和４年度全国がんばる林業高校生表彰【地域活動・研究部門】**

**一次審査用発表資料提出用紙**

**＜記入についての注意点＞**

◆活動・研究の内容に、説明付き（キャプション）の図や写真を組み込むことでより内容が分かりやすくなるよ

うにしてください。図、写真は、カラー可。

◆フォーマット（MS明朝、10.5ポイント、１段組）の変更はしないでください。

◆活動・研究の記述は、【表紙】１頁、【発表内容】３頁以内にまとめてください。

**【表紙】※例の文字は黒字に変更して記入してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校名** | 例：がんばる林業高校 | | |
| **個人の**  **場合** | **発表者**  **（ふりがな）** | 林業　未来（りんぎょう　みらい） | **学科　／　　学年** |
| もりもり学科／３年 |
| **グループの場合** | **グループ名** | 生活林業班 | |
| **代表者**  **（ふりがな）** | 林業　樹（りんぎょう　いつき） | **学科　／　　学年** |
| もりもり学科／３年 |
| **発表者**  **（ふりがな）** | 林業　木（りんぎょう　きき） | **学科　／　　学年** |
| もりもり学科／３年 |
| **発表者**  **（ふりがな）** | 林業　根（りんぎょう　ねね） | **学科　／　　学年** |
| もりもり学科／３年 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **タイトル** | **～地域の複層林の実態把握から学校林において複層林施業を実施～** | | | | | |
| **地域の関係者・協力者の氏名・団体名** | | | | ※活動・研究内容に地域の関係者・協力者がいる場合は氏名・団体名をご記入ください  （例：●●林業研究グループ、●●林業会社△△氏） | | |
| **他の大会・コンテストへの発表の有無、予定** | | | 有 | | ある場合は行事名と受賞歴：  H29年　◇△大会　環境大臣賞 | 受賞内容からの新規・追加内容  有 |
| **分野** | **※該当する分野に〇（複数可）** | | **分野** | | **キーワード** | |
| 〇 | | 森林管理 | | 施業、経営、遺伝・育種等 | |
|  | | 森林保全 | | 動植物の保護・保全、獣害対策、環境調査・測定・分析等 | |
|  | | 森林資源・空間利用 | | 木材・木質利用、特用林産物、ジビエ、森林レクリエーション、観光、教育、健康等 | |
| **研究の計画**  **※大まかな**  **スケジュールで可** | ４月 | 地域における複層林施業の歴史14時間 | | | | |
| ５月 |  | | | | |
| ６月 | 地域における複層林の現状10時間 | | | | |
| ７月 | 複層林の特徴10時間 | | | | |
| ８月 |  | | | | |
| ９月 | 複層林の形成～複層林への移行と下木の保育16時間 | | | | |
| 10月 |  | | | | |
| 11月 | 研究のまとめ12時間 | | | | |
| 12月 |  | | | | |
| １月 | 発表会と反省会（自己評価） | | | | |
| ２月 |  | | | | |
| ３月 |  | | | | |

**【発表内容】**

**【１】活動・研究の背景・目的**

**ここでは、地域の森林・林業の現状や課題を十分に捉えているかがポイントになります。**

**【２】活動・研究を取り組む動機**

**ここでは、個人・グループとして活動・研究に取り組むことになった理由やきっかけもしくは、なぜその活動・研究を行っているかのモチベーション等をご自由にお書きください。活動・研究に取り組む熱意、姿勢について活き活きと描写できれば、より伝わりやすく好印象です。**

**【３】活動・研究の方法・内容**

**ここでは、具体的にどのような活動に取り組んだのかを記述してください。活動・研究の様子がわかるような写真、図、表があるとよいです。**

**また、活動・研究についてどのような工夫を行ったか、もしくは、活動のポイント等も含めて記述してください。**

**【４】活動・研究の成果**

**ここでは、以下の観点も記述に含めるようにしてください。**

* **地域の森林・林業、人々にどのように貢献できたのか（もしくは、どのように貢献できるか）**

**そして、どのような影響が生じたのか**

* **活動・研究を通じて自分自身（たち）に得られたこと、考えたこと、これからどのようにしていきたいか（活動・研修ではなく自分自身の進路等に対して）**